

☆ 無病息災を願い 左義長 ☆

左義長とは、小正月といわれる1月15日ごろに行われる火祭りのことです。

左義長は、もともと「毬杖(ぎっちょう)」という、木のまりとつえを使った子供の正月遊びのつえを、宮中で3本立てて焼いた「三毬杖(さぎちょう)」が由来といわれています。

旧暦では小正月が新年最初の満月の日にあたり、満月と神聖な火による浄化の力で、人々の1年間の災いを払い、豊作や商売繁盛、家内安全、無病息災、子孫繁栄を願う行事で「どんど焼き」とも言われています。今年も穏やかな年でありますように。



坂手神社 (佐千原)



若栗神社 (島村)



大毛神社 (大毛)



天神社 (笹野)



津島神社 (小路)



八劔神社 (更屋敷)

←鏡餅を焼いて食べる